

**平成28年度進行管理・評価シート**  
**京都市歴史的風致維持向上計画（平成21年11月19日認定）**  
（最終変更平成28年3月31日）

**□進捗評価シート(様式1)**

①組織体制(様式1-1)		
1 京都市歴史まちづくり推進会議及び庁内連絡会	.....	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 新景観政策の取組	.....	2・3
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 道路修景整備事業 小川通周辺地区	.....	4
2 道路修景整備事業 三条周辺地区	.....	5
3 道路修景整備事業 清水周辺地区	.....	6
4 無電柱化等事業	.....	7
5 無電柱化事業(国直轄事業)	.....	8
6 横断防止柵等への間伐材活用事業	.....	9
7 観光案内標識の整備	.....	10
8 「歩いて楽しいまちなか戦略」の推進	.....	11
9 観光地交通対策	.....	12
10 二条城東大手門保存修理事業	.....	13
11 旧三井家下鴨別邸主屋他保存修理事業	.....	14
12 名勝無鄰庵庭園の整備	.....	15
13 京都市指定登録文化財修理等助成事業	.....	16
14 伝統的建造物群保存事業	.....	17
15 歴史的町並み再生事業	.....	18
16 歴史的町並み再生事業	.....	19
17 歴史的町並み再生事業	.....	20
18 歴史的町並み再生事業	.....	21
19 歴史的町並み再生事業	.....	22
20 京町家耐震診断士派遣事業	.....	23
21 京町家等耐震改修助成事業	.....	24
22 木造住宅耐震改修計画作成助成事業	.....	25
23 まちの匠の知恵を活かした京都型耐震リフォーム 支援事業	.....	26
24 京町家改修助成事業	.....	27
25 京町家まちづくりクラウドファンディング支援事業	.....	28
26 “京都を彩る建物や庭園”制度	.....	29
27 空き家対策推進事業	.....	30
28 「まち・ひと・こころが織り成す京都遺産」制度	.....	31
29 官民地域連携エリアマネジメント組織の運営・事業	.....	33
30 京都市美術館再整備事業	.....	34
31 京都・花灯路	.....	35
32 京都市伝統産業技術功労者顕彰制度, 京都市伝 統産業技術後継者育成制度, 京都市伝統産業「未 来の名匠」認定制度	.....	36
33 京もの国内市場開拓事業	.....	37
34 京都文化祭典	.....	38

④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)	
1 文化財の調査及び指定・登録について	39
2 文化財の修理, 防災防犯対策, 周辺環境の整備	40-41
3 文化財の保存及び活用の普及啓発について	42
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	
1 効果・影響等に関する報道	43-44
⑥その他(様式1-6)	
1 景観重要建造物・歴史的風致形成建造物の指定	45
2 歴史的風土特別保存地区内の土地買入事業	
歴史的風土特別保存地区内の施設整備事業	46
歴史的風土特別保存地区内買入地の維持管理	
3 近畿地区の認定都市等の連携について	47

#### □総括評価シート【方針の達成状況等】(様式2)

①計画に記載している方針(様式2-1)	
1 歴史的建造物を守り育て, 活かしたまちづくりを推進する	48-49
2 歴史都市・京都にふさわしい風情や品格のあるまちづくりを推進する	50-51
3 地域力によるまちづくりを推進する	52-53
4 自然と共生し, 「木の文化」を大切にするまちづくりを推進する	54
5 人が主役の歩いて楽しいまちづくりを推進する	55
6 文化芸術を活かしたまちづくりを推進する	56-57
7 伝統産業を活かしたまちづくりを推進する	58-59
②その他の項目(波及効果等)(様式2-2)	
該当なし	

#### □総括評価シート【代表的な事業の質の評価】(様式3)

①歴史的風致維持向上施設の整備・管理(様式3-1)	
1 四条通における取組	60-61
2 岡崎地区における取組	62-63
3 先斗町における取組	64-65
②その他(事業効果等)(様式3-2)	
該当なし	

□法定協議会等におけるコメントシート(様式4)	66
-------------------------	----

評価軸①-1  
組織体制

項目	評価対象年度	平成28年度 現在の状況
京都市歴史まちづくり推進会議及び庁内連絡会		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 「認定計画の推進及び連絡調整、認定計画の変更に関する協議、歴史まちづくりに関する周知、啓発及び推進に関する事項」を主な役割として法定協議会を設置し、協議会をプラットフォームとして京都の歴史まちづくりを推進。市内部には庁内連絡会議を設置。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

□平成28年度第1回庁内連絡会(平成28年5月31日)  
 →平成28年度第1回推進会議の内容について意見交換するとともに、各課における歴史まちづくりの取組について共有。  
 ■平成28年度第1回京都市歴史まちづくり推進会議(平成28年6月6日)  
 →平成27年度実績及び計画の進行管理・評価、平成28年度実施予定の取組について確認。平成27年度評価の内容について具体的に御意見をいただくとともに、歴史まちづくり法が出来て一定の時間が経ち、見直す時期がきている。今後どのように歴史的風致を維持していくか本質的な議論が必要では等、平成27年度評価の内容について具体的にご意見が出された。  
 →京都市の広告景観づくりの取組について、情報提供を行った。

□平成28年度第2回庁内連絡会(平成29年1月31日)  
 →平成28年度第2回推進会議の内容について意見交換するとともに、各課における歴史まちづくりの取組について共有。  
 ■平成28年度第2回京都市歴史まちづくり推進会議(平成29年2月14日)  
 →平成28年度末の計画変更について確認。計画全体の実施事業を分かりやすく紹介する資料があるとよい、今後の計画期間を見据えた評価が必要、といった意見が出された。  
 →京都市歴史的風致維持向上計画の総括評価のうち質の評価について確認。  
 →京都市地域景観まちづくりネットワークについて、情報提供を行った。

歴史まちづくり推進会議の詳細については、京都市情報館・景観政策課のホームページで議事録等を公開。  
 (<http://www.city.kyoto.lg.jp/menu4/category/53-16-0-0-0-0-0-0-0-0.html>)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

平成28年度第1回京都市歴史まちづくり推進会議の様子



平成28年度第2回京都市歴史まちづくり推進会議の様子



## 評価軸②-1

## 重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	平成28年度
項目		現在の状況	
新景観政策の取組		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	<p>(1)重点区域における都市計画との連携:重点区域の全域を高度地区に指定している。また、ほぼ全域を景観地区のうち規制の厳しい美観地区に指定しており、一部美観形成地区(景観地区の一つ)や風致地区に指定している。また、重点区域内には伝統的建造物群保存地区を3地区指定している。</p> <p>(2)景観計画との連携:重点区域は全域が景観計画区域であり、景観計画において景観に関する基本方針等が定められている。</p> <p>(3)市条例との連携:京都市市街地景観整備条例により、歴史的景観保全修景地区3地区、界わい景観整備地区6地区を指定しており、良好な景観の形成に努めている。また、京都市眺望景観創生条例により眺望空間における建造物の標高や形態・意匠・色彩等についての規制を行っている。さらに、京都市屋外広告物等に関する条例により、広告物に対する規制を行っている。</p> <p>平成23年4月より、「市民とともに創造する景観づくりに関する仕組みの整備」「デザイン基準の更なる充実」「優れた建築計画の誘導」「申請手続きの見直し、基準の明文化」を柱として、景観政策を進化させている。</p>		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
<p>本市では、50年後、100年後も光り輝く京都の景観づくりを目指し、①建築物の高さ規制の見直し、②建築物のデザイン規制の見直し、③眺望景観や借景の保全の取組、④屋外広告物対策の強化、⑤歴史的な町並みの保全・再生を5つの柱として、平成19年9月より、新景観政策を実施している。このうち、①～④の柱による景観規制を運用し、景観計画区域内の景観の整備を図っている。</p> <p>新景観政策を実施して以降、京都の景観がどのように保全・再生・創造されているのか、さらに、新景観政策がどのような影響を与えているのかなどを様々な角度から検証し、継続的に政策を進化させていくこととしている。</p>			
<p><input type="checkbox"/>屋外広告物に関する平成28年度の取組</p> <p>京都にふさわしい広告景観を形成するため、平成24年度から屋外広告物対策を抜本的に強化し、屋外広告物制度の定着促進、是正のための指導の強化と支援策の充実、京都にふさわしい広告物の普及促進を3つの柱として取り組んできた結果、取組前、市内に表示される屋外広告物の約7割が違反状態にあったものが、平成29年3月末時点では、9割を超える屋外広告物が条例に沿った適正な表示となった。</p> <p>①景観支障のある案件の解消(更なる適正化の取組)の推進</p> <p>平成28年度も、行政代執行を視野に入れて引き続き適正化に向けた取組を推進したところ、残る景観支障のある屋外広告物は、経過措置期間が終了した平成26年8月末に判明していた約9,000件から、平成29年3月末時点では約2,600件まで減少し、中でも、景観支障が大きなものは、約2,100件から約220件に激減している。</p> <p>②京都にふさわしい広告景観を創出する屋外広告物の普及・誘導</p> <p>本市では、平成19年度から、広告景観の向上に寄与する、優良なデザインの屋外広告物を設置する者に対し、設置費用等の一部を補助する「京都市優良屋外広告物補助金交付制度」を実施している。さらに、平成28年度からは、京都にふさわしい広告景観の形成に有効な和風の素材を用いた広告物である「のれん、ちょうちん」に対する補助を拡充した。平成28年度は、多数の申請をいただき、97件に対して補助金の交付を行った。</p>			
<p><input type="checkbox"/>歴史的景観の保全に関する景観政策の充実</p> <p>平成26年度、27年度の調査・検証を踏まえ、歴史的景観の保全に関するために必要な措置等について検討を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都市歴史的景観の保全に関する検討会」を計5回開催</li> <li>・歴史的景観の保全に関する取組方針(案)に対する市民意見募集及び「守っていききたい歴史的景観」の市民提案募集等を実施</li> <li>・寺社等の歴史的景観の保全をテーマに、京都市景観市民会議を実施(平成28年8月30日)</li> <li>・以上を踏まえ、平成28年12月に「歴史的景観の保全に関する取組方針」を作成</li> <li>・歴史的景観の保全に関する具体的施策(素案)に対する検討</li> </ul>			
<p>【基本方針との関係】京都の優れた景観を保全・再生するための景観政策をさらに進化させ運用していくことにより、歴史的建造物を取り巻く町並みの整備が進み、歴史都市・京都にふさわしい風情や品格のあるまちづくりが推進される。</p> <p>京都の歴史的な景観の重要な要素である寺社及び近代建築物等とその周辺の景観に関する様々な課題を詳細に把握し、保全措置を立案、効果を検証することにより、歴史都市・京都にふさわしい風情や品格のあるまちづくりが推進される。また、寺院や神社、近代建築物などを景観重要建造物等への指定を行うとともに、修理・修景補助を実施することにより、歴史的建造物を守り育て、活かしたまちづくりが推進される。さらに、歴史的資産の価値や地域の歴史を地域住民や事業者と共有し、それらに配慮した計画を誘導するとともに、地域の歴史まちづくりの機運を高め、歴史的風致を維持、向上させる。</p>			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

■ 平成28年度京都にふさわしい屋外広告物に対する補助事例



寿司 深川 龍文(りゅうじ)



京料理 矢尾定



株式会社ハトヤ瑞鳳閣



大つや

■ 市民意見募集及び「守っていききたい歴史的景観」の市民提案募集



市民意見募集冊子



フェイスブックも活用した「守っていききたい京都の歴史的景観」提案募集

■ 京都市景観市民会議  
「歴史と文化を未来につなぐ 京都の景観づくり」



■ 歴史的景観の保全に関する検討会 委員名簿

板谷直子	立命館大学衣笠総合研究機構客員准教授
井上和子	市民公募委員
大庭哲治	京都大学大学院助教
小浦久子	神戸芸術工科大学院教授
清水重敦	京都工芸繊維大学教授
津田純一	京都商工会議所
長澤香静	京都仏教会 事務局長
中嶋茂博	京都府神社庁 参事
深町加津枝	京都大学大学院准教授
前野芳子	一般社団法人 京都経済同友会 常任幹事
宗田好史	京都府立大学大学院教授